

2020年10月2日

各位

日 東 紡  
常務執行役 多田 弘行

問合せ先  
コーポレート・コミュニケーション部  
(電話番号 03-4582-5040)

### ニッソービバレッジ株式会社がバイオマス由来成分を含む PET ボトルを製造開始

当社の 100%子会社であるニッソービバレッジ株式会社（以下、ニッソービバレッジ）は、バイオマス由来成分を含む PET ボトルの製造を開始いたしました。

ニッソービバレッジの新商品「つづけるプラス カラダのための緑茶」「つづけるプラス カラダのための黒烏龍茶」（2020年9月発売。いずれも機能性表示食品）の容器として採用しています。

また、製造委託を受け OEM として製造する商品にも、このボトルを使用していただくことが可能です。ボトルの製造者として、ニッソービバレッジが「バイオマスマーク」の認証を取得しており、OEM 商品にも商品ラベルにバイオマスマークを記載することができます。



上図：バイオマス PET ボトル 500ml 角、500ml 多面（丸）

#### ■背景

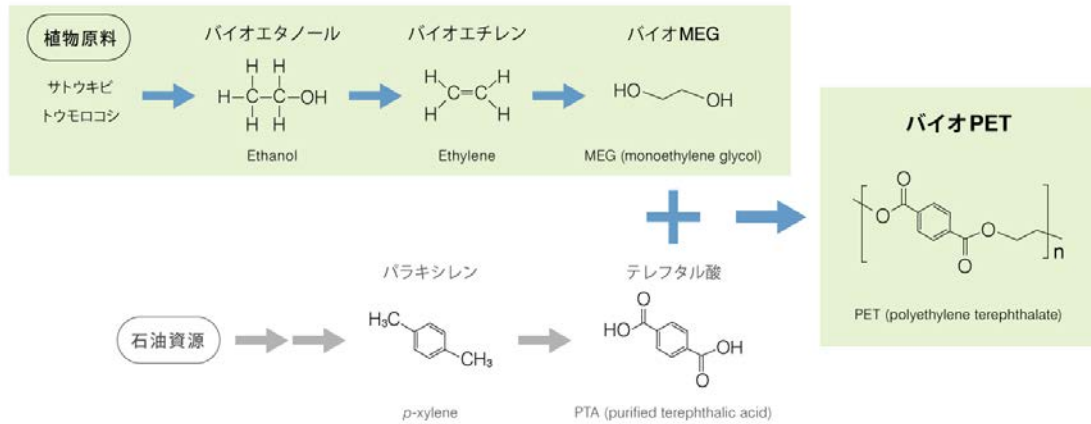
PET ボトルは、極めて利便性が高く、分別回収によるリサイクルの仕組みが整備されていることもあり、広く利用されています。環境問題への意識が高まる中、ニッソービバレッジは一層の環境負荷低減を模索してきました。小ロット生産を可能とするホットパック充填においては、技術的な理由より対応可能な素材が限られますが、ニッソービバレッジでは PET ボトルを自社製造できる強みを活かし、バイオマス由来成分を含む樹脂の使用を開始しました。

#### ■バイオマスとは

PET ボトルの原料である PET 樹脂（ポリエチレンテレフタレート）は、その主原料として MEG（モノエチレングリコール）およびテレフタル酸を重合させて作られます。これまでは、いずれも石油資源から作られたものが主流でしたが、トウモロコシやサトウキビなどの植物原料（いわゆるバイオマス）に由来するバイオ MEG が製造

されるようになりました。バイオマス由来成分を使用することにより、使用する石油資源の量を減らすことが出来ます。植物原料は、仮に焼却された場合でも成長過程で吸収した二酸化炭素を放出するため、製品のライフサイクル全体で見れば、大気中の二酸化炭素の総量を増加させません。

一部に植物原料を使用して作られるニットービバレッジのバイオマス PET ボトルは、通常の PET ボトルと物質としての違いはないため、同様に回収してリサイクルすることが可能です。



上図：バイオPET ができるまで

#### ■バイオマスマークについて

バイオマスマークは、一般社団法人 日本有機資源協会 (<https://www.jora.jp/>) が審査・認定を行う認証です。消費者にバイオマスの利用を知らせ、バイオマス商品を普及させることによって、サステナブルな社会構築に貢献することを目的としています。

ニットービバレッジのバイオマス PET ボトルの場合、バイオマス由来成分を 10~30%含有していますが、バイオマスマークは下限値での認定となるため、バイオマス度 10 が表示されています (下図)。



上図：(左) バイオマスマーク、(右) バイオマス PET ボトルを使用した新商品

#### ■OEM での使用について

OEM 製品におきましても、お客様からのご要望によりバイオマス PET ボトルをご使用いただけます。当該容器をご使用いただくことで、バイオマスマークをラベルに表記していただくことが可能です。

詳しくは、お問い合わせください。

#### 製品に関するお問い合わせ先

ニットービバレッジ株式会社 東京事務所

電話：03-4582-5480 E-mail：c-nbk@nittobogrp.com

 ニットービバレッジ株式会社